

ピーマン選果施設の完成

JA 鹿児島もつき農業協同組合は、6月6日、JA 高山支所野菜集荷場のピーマン選果施設と予冷库施設の竣工式を行いました。

生産者の代表や下小野田代表理事組合長、肝付町の永野和行町長ら約40人が出席し、神事やテープカットなどを行い、完成を祝いました。

町の支援を受け、新たに完成した選果機は、1日当たり約2.5トンを選果・包装でき、さらにピーマンのサイズを認識し、自動で選別する機能もあります。

試運転を見守った出席者は「選果選別の省力化が図れる」と期待をしていました。



テープカットの様子



選果機全体

内之浦漁協に新しい船が加わりました

6月28日、内之浦漁協所有の漁船「千鳥丸」の進水式が行われました。新しい漁船を一目見ようと漁港周辺に集まった人たちは、千鳥丸が漁港へ入ってくるのを見ると「おお〜！」と歓声を上げ、写真撮影などをしていました。

その後、千鳥丸の上から棟上げが行われ餅やお菓子などが配られ、今後の漁の安全を祈りました。



棟上げの様子



千鳥丸(約14トン)